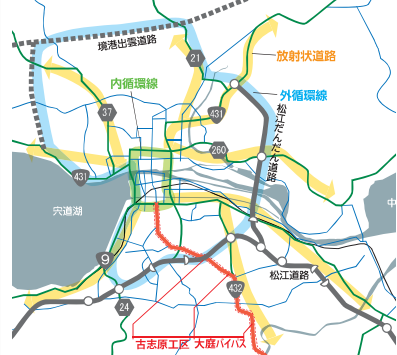


都市計画における位置づけ

「松江市都市計画マスタープラン」において、市中心部と周辺の地域拠点を結ぶ「放射・連携道路」に位置づけられており、拠点間の連携強化に寄与します。



管内その他の事業

国道432号 東岩坂バイパス



施行場所：松江市八雲町日吉～東岩坂地内
施行延長：約9km

国道432号 菅原広瀬バイパス



施行場所：安来市広瀬町菅原～祖父谷地内
施行延長：約4km

路線の概要

一般国道432号は、広島県竹原市を起点とし、松江市へ至る延長約210kmの路線であり、「しまねの新たな道づくりビジョン」において、五幹線のうち広域幹線（※）に位置づけられています。



※広域幹線：県内外の都市間を連結し、県内の道路網の骨格となる一般国道

国道432号道路改良事業 大庭バイパス 古志原工区



大庭町 長者原付近



古志原 山代神社付近



古志原 松江上口簡易郵便局付近

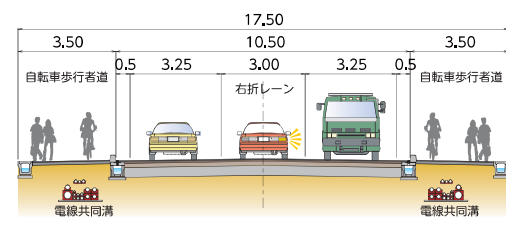
島根県松江県土整備事務所

事業の背景・目的

国道432号(松江市大草町～古志原)は、車両の通行が1日あたり15,000台程度にまで達しており、朝・夕には渋滞が発生しています。また、歩道がほとんど整備されていないため、歩行者や自転車の通行に支障が生じています。

これらの状況を改善するため、現道の拡幅、歩道整備による道路改良を行います。なお、大庭地区の一部区間については、沿道で行われる土地区画整理事業と連携しバイパス整備方式により改良を行います。

標準断面図



大庭バイパス L=1,900m

古志原工区 L=840m

地域の皆様とともに検討しています



道路整備計画案の作成にあたっては、地元住民からなる「国道432号(鼻曲・大庭地内)道路整備専門委員会」、「国道432号古志原工区道路整備委員会」の皆様を検討、調整していただきました。また、検討の各段階で地元説明会等を開催し、広くご意見を頂ながら計画案をまとめました。

土地区画整理事業との連携によるまちづくりの推進



施行者：松江市宇竜谷土地区画整理組合
土地利用の方針：店舗、商業・業務施設、住宅など

渋滞緩和による道路交通の円滑化

・主要交差点に右折レーンを整備します。



安全・安心な道路交通環境の整備



・車道の両側に自転車歩行者道を整備します。



道路空間の快適性の向上

・電線類の地中化を行います。

